

通 告 質 問 一 覧 表

(令和7年9月定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	6 番 長 田 伸 彦	<p>1 電話で相談ができる体制「#7119」と救急体制について</p> <p>(1) 6月議会で要望をした救急安心センター事業「#7119」について、導入に向けて検討すると答弁があったが、その後の進捗はどうなっているのか</p> <p>(2) 消防職員の定数が条例で67人と定められているが、本市の実情を踏まえて十分と言えるのか</p> <p>2 市の公的医療機関、介護施設の現状認識について</p> <p>(1) 市が認識する公的医療機関の本市における役割と機能は何か</p> <p>(2) 市が認識する公的介護施設の本市における役割と機能は何か</p> <p>3 地域おこし協力隊について</p> <p>(1) これまでの実績と評価について問う</p> <p>(2) 地域で活躍できる助産師を隊員として募集してはどうか</p> <p>4 安心して避難できる地域防災体制について</p> <p>(1) 自助力向上と情報伝達の充実について問う</p> <p>(2) 高齢者・要支援者への避難支援について問う</p> <p>5 厳しい財政状況の中で、市民への説明と市長の姿勢を問う</p> <p>(1) 厳しい財政状況を市民にどう伝え、理解を得ていくのか</p> <p>(2) 強化集中プランの5億円という大きな目標を、スピード感をもって実現すべきではないか</p> <p>(3) 市長の姿勢と覚悟について問う</p>
2	2 番 前 野 洋 行	<p>1 農業振興と農地について</p> <p>(1) 人・農地プランと地域計画について</p> <p>① 人・農地プランの実績、成果、課題について問う</p> <p>② 地域計画への移行の意図について問う</p> <p>③ 本市における地域計画の策定状況とその内容について問う</p> <p>(2) 農地の在り方について</p> <p>① 改正農振法の運用に伴う本市の影響について問う</p> <p>② ぶどう圃場後継者の現状と対策について問う</p> <p>2 吉備国際大学について</p> <p>(1) 吉備国際大学の現状について</p> <p>① 平成2年開学以来の学生数の推移について問う</p> <p>② 令和4年度からの新たな補助金の趣旨とその成果について問う</p> <p>③ 留学生の推移と市内での国際交流について問う</p> <p>3 地方創生2.0について</p> <p>(1) 人口減少の現状と今後の方向性について</p> <p>① 関係人口に係る施策の現状と今後の方向性について問う</p> <p>② シティプロモーションの現状と今後の方向性について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
2	2 番 前 野 洋 行	<p>(2) 本市のまち・ひと・しごと総合戦略について</p> <p>① 岡山県が作成した「少子化要因見える化ツール」についてどのように分析し、どのように活用しているのか</p> <p>② 本市の総合戦略策定方針について問う</p> <p>4 観光振興について</p> <p>(1) ラ・フォーレ吹屋及び周辺施設有効活用に係る民間提案募集状況について問う</p> <p>(2) 備中たかはし松山踊りの今後の方向性について問う</p>
3	3 番 川 上 雅 美	<p>1 高梁市少額物品調達等契約希望者簡易登録制度及び入札参加資格制度について</p> <p>(1) 制度の現状と課題について</p> <p>① 両制度の導入経緯と違いについて問う</p> <p>② 両制度の課題認識について問う</p> <p>(2) 制度の改善について</p> <p>① 合理化、省力化、デジタル化について問う</p> <p>② 人件費、物価、輸送費などの高騰対策について問う</p> <p>2 成羽美術館について</p> <p>(1) 市として成羽美術館をどのような位置づけとしているのか</p> <p>(2) 成羽美術館の維持管理・修繕計画や石垣の保存について、市として今後どのように考えているのか</p> <p>(3) 本市の観光資源・教育資源として広く発信するための広報戦略をどのように考えているのか</p> <p>3 伯備線開通 100 周年について</p> <p>(1) 伯備線開通 100 周年に対する市の認識と記念事業の計画について問う</p> <p>(2) 観光資源としての伯備線活用について問う</p>
4	12 番 小 林 重 樹	<p>1 公共施設の維持・管理について</p> <p>(1) 現在本市では公共施設の総数はいくらかあるのか</p> <p>① その内、休止または廃止になっている施設はどのくらいあるのか（学校を含む）</p> <p>② 運用中の施設で運用方法がいくつかあるが、どのような方法で運用しているのか。</p> <p>イ) 直営方式</p> <p>ロ) 指定管理方式</p> <p>ハ) 委託方式</p> <p>それぞれの数と主な施設名を問う</p> <p>(2) 現在、休止・廃止になっている施設の維持・管理費用は、年間どのくらいかかるのか。民間への広報はどうしているのか。民間から利活用の問合せはないのか。それらのことを踏まえ、今後の展開はどのように考えているのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
4	12 番 小 林 重 樹	<p>(3) 直営方式の施設の中で、管理・運営が難しくなっている施設の今後の対応について、どのように考えているのか</p> <p>2 インフラ老朽化の課題と今後の取組について</p> <p>(1) 市が管理する土木関連のインフラは、どのような物があるのか。 (例：市道、橋、池、ダム（砂防）等)</p> <p>(2) それらのインフラに対する維持管理については、どのように行っているのか</p> <p>(3) インフラ老朽化に対し、担当課だけで取り組む難しさを考え、また、維持管理の効率化を思えば、これらの業務を委託する「包括的民間委託」を考えるべきだと思うがどうか</p>
5	4 番 藤 岡 善 行	<p>1 市発注の契約について</p> <p>(1) 現在、市発注の契約について、「公正・公平」を前提に地元最優先となっているのか</p> <p>(2) 市内で間に合わない場合の対応について問う</p> <p>2 ごみ処理について</p> <p>(1) 本市の家庭ごみの問題について</p> <p>① 家庭ごみの年間排出量について問う</p> <p>② 市民が収めた税金で賄っていることから、市が責任を持って現在の無料化を継続すべきだと思うがどうか</p> <p>③ ごみの減量化は、「分別収集の徹底」など、市民と行政がきめ細やかに協力し合うことで減量できないか</p> <p>(2) 家庭から出る粗大ごみの取扱いについて</p> <p>① 家庭から出る粗大ごみの取扱いについて、その現状を問う</p> <p>② 代理人に依頼して処理場に搬入する場合について、委任状によって無料で取り扱えないか</p> <p>3 小中学校及び義務教育学校の暑さ対策について</p> <p>(1) 全ての小中学校及び義務教育学校の各教室エアコン設置状況について問う</p> <p>(2) 全ての小中学校及び義務教育学校、特に体育館の暑さ対策の現状を問う</p> <p>4 農業の振興について</p> <p>(1) 水稻栽培農家の状況を問う</p> <p>(2) 新規就農者への支援状況を問う</p> <p>5 鳥獣被害対策について</p> <p>(1) 農作物の鳥獣被害状況について問う</p> <p>(2) 市内の猟友会（駆除班）の活動状況について問う</p> <p>(3) 報奨金の金額設定について問う</p> <p>(4) 農作物以外の鳥獣被害について問う</p> <p>6 市民からの要望に対する対応について</p> <p>(1) 市民の要望に対して「財源が厳しい。お金がないと言われた」と多くの市民の方が言われていることについて問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
6	7 番 松 岡 隆 雄	<p>1 U I J ターン者に対する自治体の支援に関すること</p> <p>(1) 本市における過去 10 年間の U I J ターン者の動向について、人数の推移や年代、就業分野などの特徴をどのように把握・分析しているのか。また、これまでの移住・定住施策をどのように評価しているのかを問う</p> <p>(2) U I J ターン者の就業先として、中小企業や農業への人材確保と定住促進を両立させるために、自治体として現在どのような支援策を実施し、さらに今後どのような施策を検討しているのかを問う</p> <p>(3) 本市では、U I J ターン者の移住促進や定住支援を積極的に進めている一方で、児童数の減少により幼稚園や小中学校の統廃合、休園が進められている。これは「人口減少の食い止め」「子育て世帯を呼び込みたい」という施策との整合性に矛盾が生じているのではないか。市として、この状況をどのように整理し、子育て世帯の移住促進と教育環境の確保の両立を考えているのかを問う</p> <p>2 他市町村の保育所・幼稚園への入所・入園の現状把握と連携に関すること</p> <p>(1) 少子化の進行により、本市から他市町村の保育所・幼稚園などへ入所・入園している児童の現状、保護者の思いをどのように把握しているのかを問う</p> <p>(2) 保護者の負担軽減や円滑な入退所・入退園を整えるために、保護者や近隣市町村との連携をどのように行っているのか。また、通所や通園の支援を行うことはできないかを問う</p>
7	8 番 平 松 久 幸	<p>1 今後の財政見通しと行財政改革の取組について</p> <p>(1) 財政見通しと行財政改革の取組について問う</p> <p>① 議員全員協議会で示された今後の財政見通しでは、大幅な財源不足が見込まれているが、このようになった要因をどのように分析しているのか</p> <p>② 公債費の上昇の要因に対し、「強化集中プラン」で対応するとあるが、具体的に問う</p> <p>③ 本年度、国勢調査が実施される予定であるが、今後の普通交付税への影響見通しと依存度に対する考え方はどうか</p> <p>④ 財政見通しで示された財源不足額について具体的にどういった取組により対応するのか</p> <p>(2) 令和 8 年度予算の基本方針について</p> <p>① 財政が厳しい中でも、重点的に取り組むべき分野（子育て・地域交通・デジタル化）について、本市としてどう取り組んでいくのか</p> <p>② 既存事業の見直しと新規事業のバランスはどう考えているのか</p> <p>③ 特定財源の獲得（ふるさと納税、補助金、交付金）をどう位置づけているのか</p> <p>(3) 市民への説明責任と財政の「見える化」については、どのように行うのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	8 番 平 松 久 幸	<p>2 観光への取組について</p> <p>(1) C C Cからの職員派遣2年目となるが、どのように本市の観光に生かしているのか</p> <p>① 観光K P Iの項目・達成率を問う</p> <p>② 本市の観光へどのように関わっているのか具体的に問う</p> <p>③ 財政が厳しい中、必要性を問う</p> <p>(2) 本市の観光の方向性を問う</p> <p>① 近隣の市町村では民間企業と協力した観光への具体的な取組があるが、本市の観光の方向性を問う</p> <p>② 近隣の市町村とは具体的な連携はできているのか</p> <p>③ バス会社、宿泊業者、旅行会社それぞれの連携はどうか</p> <p>3 学校給食の民間委託について</p> <p>(1) プロポーザル方式で民間への業務委託先を選定した。重視した点は何か</p> <p>(2) 現在働いている職員の処遇や地元の雇用はどう考えているのか</p> <p>4 世帯向け賃貸住宅の拡充について</p> <p>(1) 世帯向け賃貸住宅は本市の人口減少対策に欠かせないが、民間を含めて市内の状況を把握しているのか問う</p> <p>① 市内で企業の社員住宅など、今後空き物件が増えていくが、本市として活用することは可能か</p> <p>② 学生向けワンルームアパートの空き状況を把握しているのか問う。また、ワンルームから世帯向けへの改修費を支援できないか</p> <p>5 公共施設跡地の活用方法について</p> <p>(1) 消防署、高梁幼稚園、高梁南幼稚園の跡地利用はどのように考えているのか</p> <p>(2) 総合文化会館第4駐車場(明治飼料跡地)・市営単独住宅臥牛団地2号の跡地を分譲地にできないのか</p> <p>6 猛暑を見据えた熱中症対策の強化について</p> <p>(1) 市の熱中症対策の基本方針を問う</p> <p>① 市内で今年、熱中症で救急搬送された人数は何人か。また、年齢別人数は何人か</p> <p>② 熱中症警戒情報(熱中症警戒アラート)・熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)の情報共有は万全か</p> <p>③ 暑さ指数(WBGT)に基づいた注意喚起やLINEなどのSNSを活用した情報発信は行っているのか</p> <p>(2) 特に高齢者の命を守る対策は十分か</p> <p>(3) 学校園での対応状況を問う</p> <p>① 熱中症対策(エアコン設置状況、屋外活動の指針、水分補給の指導)は、どのようになっているのか</p> <p>② 熱中症の疑いがある際の対応マニュアルや教職員の研修の有無について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	8 番 平 松 久 幸	<p>(4) 公共施設・避難所の暑さ対策はどうか</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 公民館や避難所など、市民が集まる施設の空調・換気・遮熱対策は万全か ② 断熱改修や日陰確保など、施設のハード面の対策はどうか <p>(5) クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）の設置状況と周知を問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ① クーリングシェルターとして指定された公共施設はどれくらいあるか ② 市民への認知度はどのように高めているのか ③ 民間への協力は求めているのか
8	9 番 金 尾 恭 士	<p>1 観光施策について</p> <p>(1) 伯備南線開通 100 周年について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 1926 年伯備南線的美袋―木野山間が開通し 100 年である。先人の伯備線への思いをしのぶとともに、これからの伯備線を考える機会にするべきと考える。1 年間を通しての活動を行うことができると考えるが、対応を問う <p>(2) 吹屋地区の温泉（冷泉）の再確認と今後の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 9 年県に登録された温泉が、地域の方により最近になって再確認された。吹屋観光の起爆剤となると考えるが、どのように活用されるのかを問う <p>2 災害対応について</p> <p>(1) 災害救助法が令和 7 年に 79 年ぶりに改正された。「平時のつながりが有事に生きる」と言われている。法改正により、市の災害を想定した対応を問う</p> <p>(2) 7 月 22 日にピースウィンズ・ジャパンと災害協定を締結された。ピースウィンズ・ジャパンの災害紛争地域での救援救助のノウハウを本市としてどのように活用していくのかを問う</p> <p>(3) 緊急時における防災ラジオの信頼性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 7 月 30 日に防災ラジオが、機具の不具合により、情報配信できない状況に陥った。この日はカムチャッカ半島沖の地震が原因の津波が、日本の太平洋沿岸に押し寄せていた日でもあった。危機管理が十分機能しているかを問う <p>(4) 避難所の準備状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 共同通信社の調査によると、全国市町村の避難所 49%が令和 7 年改正の災害救助法の基準を満たしていないとの結果が出ている。本市の状況と今後の対応について問う <p>(5) 備中松山城の防災対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 備中松山城周辺へ防火帯の設置について問う <p>3 教育施策について</p> <p>(1) 川上地域における学校再編準備委員会の状況について問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 2 月に川上中学校区学校再編準備委員会が発足したが、第 1 回会議以降半年以上、会議が行われていない。状況を問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
8	9 番 金 尾 恭 士	<p>(2) 高粱こども園の総工費と施工管理について問う</p> <p>(3) 給食の民間委託について問う</p> <p>4 生ごみ処理の対策について</p> <p>(1) 生ごみ処理とその対策について問う</p> <p>① 真庭市では生ごみを分別収集しており、液肥にして農作物に使っている。本市の対応を問う</p> <p>5 農業施策について</p> <p>(1) サル被害対策について問う</p> <p>6 消防施策について</p> <p>(1) 災害対応特殊消防ポンプ自動車の入札について問う</p> <p>(2) 庁舎建設における減額補正について問う</p> <p>7 総合計画後期基本計画と行財政改革について</p> <p>(1) 後期基本計画の実効性について問う</p> <p>(2) 行財政改革の強化取組の実効性について問う</p> <p>8 市長の公約実現の進捗状況について</p> <p>(1) 8月末で市民との「市長と気軽にトーク」で何件の声をお聞きになったのかを問う</p> <p>(2) 収集された情報分析の結果、①市民ニーズは何件か、②政策シーズ（市が市民に提供）は何件かを問う</p> <p>(3) 市民の要望を実行するためにルールや仕組みが構築されたと考える。その内容を問う</p> <p>(4) 市民と市長の座談会や会合を、市役所、地域局など場所を決めて土日・祝祭日に開催してほしいという声がある。対応を問う</p>
9	10 番 森 和 之	<p>1 成羽病院の経営改善について</p> <p>(1) 経営改善のために専門的な知識や実績を有する事業者コンサルティング業務を委託したことについて問う</p> <p>① 決定した事業者について詳しく説明を願う</p> <p>② 業務期間とスケジュールについて説明を願う</p> <p>③ 業務に当たるスタッフについて説明を願う</p> <p>(2) 西部地区の医療・介護施設の経営改善コンサルティング事業だとは思いますが、将来を見据えれば東部地区の病院との協議なども必要ではないか</p> <p>(3) 実施期間は今年度と聞いているが、その間に病院内スタッフの意識改革や経営改善に向けた取組も必要だと考えるがどうか</p> <p>2 市の備品処分について</p> <p>(1) 公共施設を削減していく中で、市の備品は処分するだけでなく、市民に安価で譲渡するか、ネットのフリーマーケットなどで販売してはどうか</p> <p>(2) データ保存媒体（デスクトップパソコンやノートパソコン）は廃棄処分が原則だと思うが、譲渡や販売は考えられないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
9	10 番 森 和 之	<p>3 子供乗せ自転車について (1) 過去には数台を貸し出したことがあるが、好評だったのか (2) 子育て世代の支援として補助はできないか</p> <p>4 七恵比寿神社について (1) 市街地にある七つの恵比寿神社は高梁の歴史的風致を形成するものであると考えている。社の改修は高梁市歴史的風致維持向上計画において行えないか</p> <p>5 「見返りの榎」について (1) 過去に樹木医が診断、治療したと聞いたが、現在の状況はどうか (2) 見返りの榎と高梁川（長瀬）は、山田方谷を語る上においてドラマチックな場所だと思う。ビューポイントを設けてみてはどうか</p>
10	5 番 小 黒 ゆかり	<p>1 助産院について (1) 産科について市の考えを問う (2) 助産院について市の考えを問う (3) 産前産後ケアについて市の考えを問う (4) 産後鬱について市内の状況を問う (5) 産後鬱は放置すると児童虐待のリスクにもつながると国も指摘しているが、予防や早期発見のために市として現在の取組について問う (6) 個人で開業しようとする意欲のある方へ国の支援を活用しながら市でも応援することはできないか問う</p> <p>2 給食センターについて (1) 現在の高梁学校給食センターは都度更新される衛生管理基準に十分対応できる施設ではないと考えるが、市はどのように認識しているのか問う (2) 高梁学校給食センターの老朽化について問う (3) 食育について市の考えを問う (4) 今後の栄養士の配置について問う</p>
11	1 番 榎 隆 宏	<p>1 行財政改革について (1) 行財政改革強化集中プランの取組はどこまで踏み込んだものになるのか</p> <p>2 ふるさと納税について (1) 今後の取組についてどのように考えているのか</p> <p>3 市有林について (1) 市有林の活用をどのように考えているのか</p> <p>4 備中松山城について (1) 今後の活用方法についてどのように考えているのか</p> <p>5 職員の派遣について (1) 職員の外部派遣を見直すべきではないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
12	11 番 宮 田 好 夫	<p>1 岡山北エバーグリーン（株）の事業許可取消しについて</p> <p>(1) 事業許可の取消しに至った理由を、県からどのように聞いているのか</p> <p>(2) 現地では、膨大な量の産業廃棄物が埋められているが、どのように安全性を保つのか、市は把握しているのか</p> <p>(3) 事業者は許可が取り消されたことで利益が出なくなる。会社がなくなるかもという不安がある。誰が責任をもって管理するのか、市は把握しているのか</p> <p>(4) 以前立入りを申し込んだが、業者から断られた。現在どのような状況なのか確認したいが、どこに申し込めば可能なのか、市は把握しているのか</p> <p>2 これからの行財政運営について</p> <p>(1) 議会全員協議会で総合計画後期基本計画の概要が説明されたが、市民が夢や希望を持てるようなものではなかった。これからの策定作業で、夢や希望のある計画になるのか</p> <p>(2) 行財政改革では、人件費や物価が上がる中で多額の財源不足が生じるとあった。これによって行政サービスの低下が起こるのではないか</p> <p>(3) 市民が要望しても予算がないとの声が聞かれる。これでは市民も職員もモチベーションが下がるのではないか</p> <p>3 野良猫について</p> <p>(1) 野良猫対策については、以前の議会でも多くの提案や要望があった。猫が好きな人も嫌いな人も、市が動くことに期待している。後期基本計画で考えたかどうか</p>